

ACROS

ACROS Fukuoka's Monthly Information (Classical Music, Culture and more) Magazine

4
2009 April

MUSIC 15周年特別企画
Culture 匠の技
Event アクロス福岡
イベントスケジュール

2009春の
特大号

15周年特別企画



チケット発売情報

アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112 (10:00~18:00)

4月11日(土)16:00 **日野皓正クインテット 2009**
会場 イベントホール 料 ¥5,000 (全席指定)
出演/日野皓正(トランペット)、多田誠司(サクソ)
石井彰(ピアノ)、金澤英明(ベース)、和丸(ドラム) (Pコード 312-003)

4月12日(日)15:00 **九州交響楽団 第291回定期演奏会**
会場 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥5,000 A: ¥4,000 B: ¥3,500 (学生券: ¥1,500 ※九響のみ)
指揮/秋山和慶 ホルン/アブ・コスター メゾ・ソプラノ/林美智子
曲目/R.シュトラウス:4つの最後の歌
ホルン協奏曲 第1番 変ホ長調 他 (Pコード 315-822)

3月3日(火) 発売

5月7日(木)14:00 **アクロス・アフタヌーンコンサート vol.1**
“デュトワの兵士の物語”
会場 福岡シンフォニーホール 料 ¥3,000 (全席指定)
平日の午後新たなシリーズとしてお届けするアフタヌーンコンサート!
指揮/シャルル・デュトワ
語り/橋本邦彦 ヴァイオリン/ジャンタル・ジュイエ 他
曲目/ストラヴィンスキー:バレエ音楽「兵士の物語」 (Pコード 312-928)

6月3日(水)19:00 **オペラ実験工房 in アクロス福岡**
会場 イベントホール 料 一般: ¥3,000 学生: ¥1,500 (全席自由)
叙情的なメロデー、劇的なストーリーで人気のブッチーニ「トスカ」をピアノ伴奏・ナビゲート付で上演!
演出/ブッチーニ:歌劇「トスカ」 (Pコード 315-771)

6月12日(金)12:00 **アクロス・ランチタイムコンサート vol.17**
アイルランドの風に吹かれて~懐かしくも斬新なアイリッシュ・フィドル~
会場 福岡シンフォニーホール 料 ¥1,000 (全席自由)
出演/功刀丈弘トリオ
曲目/アイルランドの伝承曲、ひかりの射す部屋 他 (Pコード 317-480)

6月28日(日)14:00 **神尾真由子 ヴァイオリン・リサイタル**
会場 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥6,000 A: ¥5,000 B: ¥4,000 (学生券: ¥2,000)
曲目/サン＝サーンス:ヴァイオリン・ソナタ 第1番 二短調
ワグスマン:カルメン幻想曲 他 (Pコード 316-351)

3月7日(土) 発売

6月16日(火)19:00 **京劇「霸王別姫~漢楚の戦い~」**
会場 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥8,500 A: ¥7,500
出演/天津青年京劇団(総勢48名) (Pコード 392-908)

福岡グランドクラシックス2009

4月17日(金)19:00 **マリア・ジョアン・ピリス ピアノリサイタル**
会場 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥7,000 A: ¥5,500 B: ¥4,000 (学生券: ¥2,000)
チェロ/バヴェル・ゴムツィアコフ
曲目/ショパン:ピアノ・ソナタ 第3番 口短調
チェロとピアノのためのソナタ 短調 他 (Pコード 311-272)

5月12日(火)19:00 **クリスチャン・ツィメルマン ピアノリサイタル**
会場 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥9,000 A: ¥7,500 B: ¥6,000 (学生券: ¥3,000)
曲目/シマノフスキ:ポーランド民謡の主題による変奏曲 他 (Pコード 311-275)

5月19日(火)19:00 **ジャン・ワン チェロリサイタル**
会場 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥4,000 A: ¥3,000 B: ¥2,000 (学生券: ¥1,000)
ピアノ/鈴木深喜 曲目/J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲 第2番 二短調 他 (Pコード 311-276)

5月24日(日)15:00 **ストラディヴァリウス サミット・コンサート2009**
会場 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥8,000 A: ¥6,000 B: ¥4,000 (学生券: ¥2,000)
出演/ベルリン・フィルハーモニック・ストラディヴァリ・ソリスト
曲目/チャイコフスキー:アンダンテ・カンタービレ
シヨスタコーヴィチ(バルチャイ編):室内交響曲op.110a 他 (Pコード 311-280)



全4公演のS席セット券 定価¥28,000 ▶ ¥22,000 もあります!

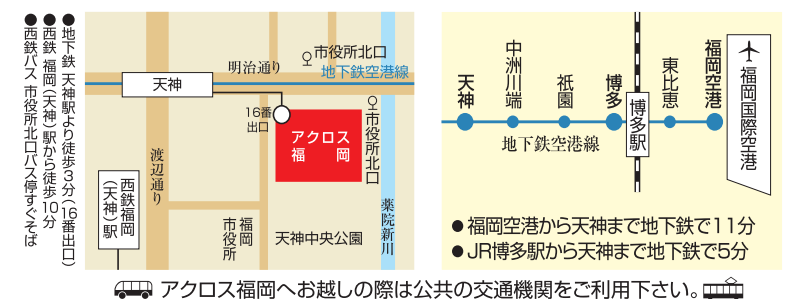
4月1日(水) 発売

5月22日(金)19:00 **九州交響楽団 第292回定期演奏会**
会場 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥5,000 A: ¥4,000 B: ¥3,500 (学生券: ¥1,500 ※九響のみ)
指揮/ゲルハルト・ボッセ ヴァイオリン/郷古廉
曲目/ハイドン:ヴァイオリン協奏曲 八長調 他 (Pコード 315-824)

お問い合わせ/交通アクセス

■ 文化観光情報ひろば (10:00~18:00) **092-725-9100**
■ アクロス福岡チケットセンター (友の会) (10:00~18:00) **092-725-9112**
■ 施設利用お問い合わせ (10:00~18:00) **092-725-9113**

ホームページ <http://www.acros.or.jp>
携帯サイトは **コチラ**



15周年特別企画

15年の感謝の気持ちを込めて、魅力あふれる特別企画をご用意いたしました。

9/22(火・休) 開演時間未定

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

いわずと知れた世界の名門が待望の5年ぶりアクロス登場!
指揮は人気のズービン・メータ。

場 福岡シンフォニーホール
料 GS席 35,000円/S席 31,000円
A席 25,000円/B席 18,000円
C席 12,000円(学生券6,000円)
出 指揮:ズービン・メータ
曲 未定



© Terry Linke / DG

10/12(月・祝) 15:00開演

筑紫讃歌&筑後川

團伊玖磨氏が残した福岡ゆかりの合唱組曲。佐藤しのぶなどトップソリストはもちろん、公募を含むのべ400人の合唱団と九響によるステージは圧巻です。

場 福岡シンフォニーホール
料 S席 3,500円/A席 2,500円
(学生各席1,000円引き)

出 指揮:現田茂夫 ソプラノ:佐藤しのぶ
バリトン:青戸知

曲 團伊玖磨:合唱組曲「筑後川」、「筑紫讃歌」

この公演の合唱メンバーを大募集いたします。詳しくはP19をご覧ください。



11/9(月) 19:00開演

バイエルン放送交響楽団

南ドイツを代表する楽団が、ヤンソンスとともに登場。五嶋みどりとの共演も期待が高まります。

場 福岡シンフォニーホール
料 GS席 21,000円/S席 18,000円
A席 15,000円/B席 12,000円
C席 8,000円(学生券4,000円)

出 指揮:マリス・ヤンソンス
ヴァイオリン:五嶋みどり
曲 未定



11/19(木) 19:00開演

内田光子 ピアノリサイタル

アクロス福岡からの熱いラブコールに応じて、世界の巨匠内田光子が福岡シンフォニーホールのステージに8年ぶりの登場!

場 福岡シンフォニーホール
料 S席 11,000円/A席 9,000円
B席 7,000円(学生券3,500円)
曲 未定



© Richard Avedon

感謝。そして感動へ

アクロス福岡15周年を迎えて

1995年4月29日。アクロス福岡が福岡市天神の地に誕生し、今年で15周年目を迎えます。皆さまの温かいご支援に支えられながら15年、小澤征爾指揮ウィーン・フィル、3大テノールのひとりホセ・カレーラス、ベルリン・フィルとともに登場したクラウディオ・アバド、ダニエル・バレンボイム指揮シカゴ交響楽団など、その年月を振り返れば世界トップクラスの演奏家たちの名前がアクロス福岡のあゆみとともに刻まれ、その魅力あふれるステージに350万人を超えるお客様にご来場いただきました。

また、音楽だけでなく様々な文化・情報の発信拠点の「アクロス福岡」も、人との出会いとともに成長してまいりました。これまでにいただいた、たくさんの方々の笑顔と真心に感謝の気持ちを込めて。これから先もアクロス福岡がより多くの方々に親しまれ、心に響く感動を皆さまにお届けすることができそうです。まだまだ15年。アクロス福岡はさらなるステップアップを目指します。

音楽以外にも、伝統工芸やアジア文化に関する多彩なイベントを行います

- 6/17(水)~6/22(月)** 「第13回女性伝統工芸士展~若手工芸家を迎えて」
全国の伝統工芸品の産地から女性伝統工芸士と若手工芸家の作品を展示。制作実演や体験教室も開催します。
- 9/19(土)~9/25(金)** 「見て、触れ、まとう~アジアの布の魅力体感展」
東南アジア各地の染織物を通じて、〈アジアの今〉の多彩な魅力を様々な角度からご紹介します。
- 2010年 3/11(木)~3/14(日)** 「未来の匠たち展」
福岡の伝統的工芸品7産地の若手工芸家による合同作品展。ろくろや機織りの実演やインテリア講座も開催します。



ウラディーミル・アシュケナージ
'07 2/25公演
NHK交響楽団



ダニエル・バレンボイム
'03 10/29公演
シカゴ交響楽団



ジョルジュ・ブレートル
'01 11/11公演
国立バリ管弦楽団



故 朝比奈隆
'00 5/3公演
大阪フィルハーモニー交響楽団



クラウディオ・アバド
'98 10/13公演
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団



リカルド・ムーティ
'98 9/10公演
スカラ・フィルハーモニー管弦楽団



マルタ・アルゲリッチ
'97 11/30公演
ヨーロッパ室内管弦楽団



ホセ・カレーラス
'97 6/7公演
テノールリサイタル



小澤征爾
'96 10/17公演
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

兵士の物語

シャルル・デュトワ



2009年5月7日、アフタヌーンコンサートの記念すべき第1回目としてアクロス福岡シンフォニーホールで上演する「兵士の物語」は、私にとって特別な作品です。この作品は、名指揮者エルネスト・アンセルメが1918年にジュネーヴで初演を行いました。アンセルメは私の恩師であり、ジュネーヴは私の生まれ故郷でもあります。

そのようなこともあり、さまざまな機会に、意識的に私はこの作品を取り上げてきました。宮崎国際音楽祭でも演奏してまいりましたが、宮崎版「兵士の物語」は、3年連続して上演してきたこともあり、私にとって大変満足のいく作品となりました。それを今回、福岡の皆様に聴いていただく機会を得たことは、この上ない幸せです。福岡は私の大好きな街のひとつです。モントリオール交響楽団やNHK交響楽団とのコンサートで何度も訪れたことがあります。また福岡だけでなくその周辺にある有田、伊万里という街をめぐるのも大好きです。私は美しい陶器が大好きなので、演奏会の前後にそのような機会が持てればと、今から楽しみにしています。

PROFILE

シャルル・デュトワ

1964年にカラヤンの招きによってウィーン国立歌劇場を指揮して以来、国際的なオーケストラやソリストと定期的に共演している。フィラデルフィア管弦楽団の首席指揮者およびアーティスト・アドヴァイザー、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団の芸術監督および首席指揮者。日本では札幌バシフィック・ミュージック・フェスティバルの芸術監督を3年間務め、現在は宮崎国際音楽祭のアーティスト・ディレクターを務めている。



©NHK交響楽団



ズービン・メータ ©Kiyonori Hasegawa



ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団



マリス・ヤンソンス
©BR-Markus_Dlouhy



五嶋みどり

アカロス福岡15周年 特別企画
～感謝。そして感動へ～

音楽ファン垂涎の公演が、福岡を彩る

私の手元には、いまアカロス福岡が完成した1995年に出版された「アカロス福岡」(日経アーキテクチャ編)と、かつての会報誌「ふうが」の創刊号(1996年3月号)が置いてある。福岡市の中心地・天神に、緑をふんだんに活かしたステップガーデンを持つ巨大な建物が出現し、その中にオーストラリアの首都ウィーンを代表する音楽ホールである「ムジークフライン」に似たシューボックス(つまり靴箱のような四角を基本とした)型のコンサートホールが登場したことは、当時、東京の音楽界でも大きな話題となった。

そのアカロス福岡が開館15周年を迎える。そうか、もう15年かと呟く声がある。そこから聴こえてくるような気がする。めまぐるしく変わる時代の中で、この15年は特に忙しい時代であった。けれども、その気ぜわしさの中で、音楽だけは心の潤いであつて欲しいし、また次代への希望をもたらずものであつて欲しい。常にそんな想いを感じていた15年だった。

さて、気の早い話だが、この秋、アカロス福岡シンフォニーホールで行われる15周年記念特別企画の概要が決まったので、ご紹介したい。

まず9月22日、ウィーン・フィルハーモ

ニー管弦楽団が2004年以来、久々に登場する。そして10月12日に福岡と深いつながりを持つ作曲家・團伊玖磨の残した作品の演奏会、また、11月9日にはバイエルン放送交響楽団がソリストに五嶋みどりを迎える豪華な公演、さらに日本を代表する世界的ピアニスト、内田光子のソロ・リサイタルが11月19日と、音楽ファン垂涎の公演が並んでいる。

前回はロシア出身のゲルギエフと来日したウィーン・フィル。ゲルギエフ得意のチャイコフスキーを演奏したが、さすがの実力を示した。今回はインド出身でイスラエル・フィルなどで活躍するズービン・メータがタクトを取る。メータもウィーン・フィルとの関わりは深く、1990年以降4回も恒例の「ニューイヤークンサート」を指揮している他、これまでにシューベルト、ブルックナー、マーラーの録音なども残している。演奏曲目は未定だが、シンフォニーでも、またオペラでも実力を見せているメータだけに、ウィーン・フィルの優れた演奏能力を活かした充実したプログラムになることは間違いない。今回もチケット争奪戦の予想される人気演目となるだろう。

続いては團伊玖磨作曲による合唱

組曲「筑紫讃歌&筑後川」の演奏会指揮・現田茂夫。福岡と縁が深かった團は数多くの作品を書いているが、その中でも代表作と呼べるのがこのふたつの合唱組曲だろう。「筑後川」(作詞・丸山豊)は1968年、久留米市での初演、「筑紫讃歌」(作詞・犬塚堯)は1989年、福岡市での初演で、特に「筑紫讃歌」はソプラノとバリトンのソロに大編成の合唱と管弦楽が加わるという規模の大きな作品。それだけになかなか演奏される機会が少ないが、今回はオーディションによつて合唱の参加者を選ぶなど、県民が参加出来る公演としても注目したい。個人的なことでだが、私も中学時代に「筑後川」の最終曲「河口」を歌った事があり、その当時(1970年代)が懐かしく思い出す。シューボックス型コンサートホールでありながら、オーケストラ・ピットも持つアカロス福岡シンフォニーホール。大編成の合唱、管弦楽団を舞台上に乗せる事が可能なのである。

さて、バイエルン放送交響楽団の指揮をとるのは、今まさに飛ぶ鳥を落とす勢いでヨーロッパの指揮界に君臨するマリス・ヤンソンスである。オランダのロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団(アムステルダム)の指揮者としても活躍中で、そちらではオーケストラの伝統を活かした演奏プログラムを意識しているが、こちらのバイエルン放響では、優

れた演奏能力を持った、あらゆるスタイルの音楽に対応出来るオーケストラならではの、本当に多彩な演奏曲目を取り上げている。バイエルンの本拠地ミュンヘンに縁のあるリヒャルト・シュトラウスなども多いし、18世紀のハイドン、モーツァルトから20世紀のストラヴィンスキーまで、どんな作品でもその実力を発揮出来る。その演奏能力の高さはヨーロッパ随一で、まだ聴いていないという方はぜひ一度、バイエルン・サウンドを味わっていただきたい。

最後に控えるのはピアニストの内田光子。ロンドンを拠点に、世界的に活躍する唯の日本人ピアニストである。モーツァルトでもシューベルトでも、あるいはシューベルクでも、彼女の独特の演奏美学があり、常にハツとするような瞬間を作り出す。日本ではなかなか実演に接する機会が少なく、東京でも常にチケットが売り切れとなる彼女の演奏会。落ち着いた雰囲気を持ち、音響も素晴らしいアカロス福岡シンフォニーホールで聴いてみたいと、私も個人的に期待大の演奏会だ。

この秋、ぜひアカロス福岡の15周年を一緒に体感して欲しいと思う。

(音楽ジャーナリスト・片桐卓也)

かたぎり たくや
1956年福岡生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モーストリー」「クラシック」誌などに執筆を続けるほか、NHK・FM J-WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

15周年を迎える今年、特別企画以外にも魅力ある公演が盛りだくさん。これまで支えてくださった皆さまに心から感謝の気持ちを込めて、アクロスに鳴り響く感動をお届けします。

10/3(土)・4(日)

アクロス・クラシックふえすた

秋のお楽しみ!家族みんなで楽しめるクラシック音楽のお祭りです。今年もコンサートや楽器販売など盛りだくさんで開催します。



場 福岡シンフォニーホール
イベントホール
円形ホール 他

9/3(木) 19:00開演

ダネル弦楽四重奏団

1991年ブリュッセルで結成され、数年で国際的活躍を始めた若手奏者たち。実力が試される室内楽の世界でそのレベルの高さが注目されつつあります。没後200年となるハイドンの曲にも注目。



場 福岡シンフォニーホール
料 2,000円(学生券1,000円)
曲 ハイドン:弦楽四重奏曲 他

5/7(木) 14:00開演

アクロス・アフタヌーンコンサート vol.1 “デュトワの兵士の物語”

2009年から始まる平日午後の新しい過ごし方。第1回は世界の巨匠シャルル・デュトワ指揮による室内楽演奏「兵士の物語」!



場 福岡シンフォニーホール
料 全席指定 3,000円
出 指揮:シャルル・デュトワ
語り:橋本邦彦
ヴァイオリン:シャンタル・ジュイエ 他
曲 ストラヴィンスキー:バレエ音楽「兵士の物語」

12/6(日) 15:00開演

オーストリア・ハンガリー・ハイドン・フィルハーモニー

ハイドン没後200年となる2009年。ウィーンフィルやウィーン響、ハンガリー国立響のメンバーで構成される奏者がハイドンの魅力を余すところなく聴かせます。指揮は注目のアダム・フィッシャー!

場 福岡シンフォニーホール
料 S席 7,000円/A席 5,000円
B席 3,000円(学生券1,500円)
出 指揮:アダム・フィッシャー
曲 ハイドン:トランペット協奏曲 他



6/3(水) 19:00開演

オペラ実験工房inアクロス福岡「トスカ」

イベントホールを会場とした名作オペラ入門シリーズ。目の前のステージで繰り広げられる舞台に、毎年新たなオペラファンが生まれています。今年も叙情的なメロディー、劇的なストーリーで人気の「トスカ」をピアノ伴奏・ナビゲート付で上演。

場 イベントホール
料 一般 3,000円(学生券1,500円)(全席自由)
出 トスカ:林田明子
カヴァラドッシ:井ノ上了更
スカルピア:藪西正道
曲 ブッチェーニ:歌劇「トスカ」

ゲルギエフ音楽祭 in アクロス福岡

11/24(火) 19:00開演
イエフィム・プロンフマン ピアノリサイタル
ゲルギエフの最も信頼するピアニストのひとり。コンサートとともにプロンフマンによる公開マスタークラスも見逃せません!

11/26(木) 19:00開演
ゲルギエフ指揮マリンスキー歌劇場管&九響
ついに実現!ゲルギエフ指揮マリンスキー歌劇場管弦楽団と九州交響楽団との合同ステージ。

場 福岡シンフォニーホール
料 S席 7,000円/A席 5,500円
B席 4,000円(学生券2,000円)
曲 未定

場 福岡シンフォニーホール
料 GS席 18,000円/S席 15,000円/A席 12,000円
B席 9,000円/C席 6,000円(学生券3,000円)
出 指揮:ワレリー・ゲルギエフ ピアノ:エンティ・リ
曲 チャイコフスキー:ピアノ協奏曲
チャイコフスキー:交響曲第5番(合同) 他

6/28(日) 14:00開演

神尾真由子 ヴァイオリン・リサイタル

2007年チャイコフスキー国際コンクールで優勝し、現在人気急上昇中の神尾真由子が福岡シンフォニーホールで初リサイタル!躍動感溢れるエネルギッシュな演奏に期待が高まります。

場 福岡シンフォニーホール
料 S席 6,000円/A席 5,000円/B席 4,000円/学生席2,000円
出 ピアノ:佐藤卓史
曲 サン=サーンス:ヴァイオリン・ソナタ第1番 短調
ワグスマン:カルメン幻想曲 他



新しいコンサートが始まります!

アフタヌーンコンサート

「夜のコンサートは出がけにくい」「お昼に本格的なクラシックを」という方々のために、アフタヌーンコンサートが始まります。平日の午後、少し優雅な気分クラシックを楽しむ。アクロスが提案する新しいコンサートスタイルです。

親子のためのクラシック鑑賞会

「子どもと一緒に音楽を楽しみたい!」「子どもの頃から本物の音楽にふれる機会を」そんなご要望にお応えし、親子で楽しめるコンサートを企画いたしました。普段はご入場いただけない未就学児のお子様のためのコンサートです。目の前のステージで繰り広げられるはじめてのクラシック体験に、親子で大満足!

当日学生割引がスタート!

学生の皆さんに耳寄り情報

2009年4月より、アクロス福岡が指定する主催公演の当日券を学生の皆さまに半額でご提供いたします!開演1時間前から当日券売り場にて販売します。学生証を忘れずにご用意ください。ただし、割引は当日券の販売があるお席のみ。残席の確認はアクロス福岡チケットセンターへお問い合わせください。

8/8(土) 開演時間未定

アクロス・ちびっこコンサート “こどものためのオペラ”

今年から新たに始まる未就学児のお子様のためのコンサート。初回はオペラ「泣いた赤鬼」を楽しみましょう。

場 円形ホール
料 未定
大人の方のみのお入場はできませんのでご注意ください。

8/23(日) 15:00開演

アクロス弦楽合奏団 第3回定期演奏会

景山誠治率いる、アクロスオリジナル室内合奏団による第3回定期演奏会。日本のトップ奏者が揃う聴き逃さない公演です。

場 福岡シンフォニーホール
料 S席 3,000円/A席 2,000円(学生各席1,000円引き)
出 アクロス弦楽合奏団
曲 チャイコフスキー:弦楽合奏のためのセレナード
ハ長調 他





▶九響メンバー◎インタビュー

第34回ゲスト 長谷川 眞弓 さん / パーカッション 黒川 英之 さん / パーカッション

打楽器と一言でいっても舞台では様々な楽器が登場しますが。

黒川さん: はい。ティンパニーや太鼓、鉄琴のような鍵盤打楽器などお馴染みの楽器はもちろん、小物楽器を入れるととても幅広いですね。

長谷川さん: 鳴りもの、たたきもの全般で(笑)。曲によっては笛なども登場します。効果音的な役割の音を全て担っていますね。

黒川さん: オケの中での打楽器の役割は、調味料。音楽に色をつけるための大事なスパイスだと思います。

目立つ分ご苦労も多いのでは?

長谷川さん: オケの場合、打楽器は常に演奏する役割ではないので、その曲の流れや空気を壊さないように、ということに最も気を遣います。出番を待っている間も、曲の流れの中でメロディにあわせて自分の気持ちを高めたり沈めたりしながらオケと一体にならなければなりません。のんびり座っているように見えますが、演奏して

いる時より待っている時の方が大変かもしれません(笑)。

黒川さん: 打楽器にはステージを壊す音量を出すことが可能な楽器も多いので、その分気を遣いますね。また、自分の聴こえている音と、お客さんの耳に届く音は違います。自分の発している音が大きすぎないか小さすぎないか、遅すぎないか早すぎないか、同じ曲でもホールの大ささや響き具合でお客さんに届く音が適正かどうか考えなければいけません。一番難しいところですが、そこが打楽器の面白さでもあります。

長谷川さん: 打楽器は繊細な音から大胆な音まで、その表現力の幅広さという魅力もありますね。2人とも学生の頃から打楽器一筋です。

打楽器奏者ならではの癖などありますか?

長谷川さん: 例えば水滴が蛇口から落ちる音など、同じリズムで聞こえる音を無意識に数え始めたりします。電車などに乗ると大変です(笑)。

黒川さん: 僕は車のウィンカー。メーカーや車種によって点滅速度が若干違うのですが、前の車の点滅と自分の車の点滅と、そのリズムを比べてそのずれを楽しんだりします。他の楽器は揃えることが重要ですが、打楽器だけの曲にはリズムのずれを楽しむような曲もあります。同じリズムの拍をずらして演奏したりするからかもしれません。

長谷川さん: 黒川さんと2人で歩くと、黒川さんの3歩の歩幅を4歩で歩いてみて、ずれながら揃う瞬間を楽しむことも(笑)。見たり聴いたりする物事が自然とリズムとして楽譜に置き換わりますね。

皆さんにメッセージを

長谷川さん: 九響のプロ化前から団員として携わってきた私にとっては、ずっとここまで九響を支えてくれたお客さんの気持ちに応えられるよう、末永く愛されるオケとして今後も向上していきたいと思います。

黒川さん: 4月から始まる2009年のシリーズも魅力的な曲が満載です。公演によっては色々な仮装で趣向を凝らしたりして皆さんに楽しんでいただける演奏を目指していますので(笑)、ぜひコンサートにいらしてください!

長谷川 眞弓 (はせがわ まゆみ)
パーカッション

- ①福岡県大野城市
- ②植物観賞
- ③寝つきのよさ
- ④カニ・えび・魚介類

黒川 英之 (くろかわ ひでゆき)
パーカッション

- ①栃木県宇都宮市
- ②ドラゴンクエスト
- ③マンガの早読み
- ④パスタ

*①出身地 ②趣味 ③特技 ④好きな食べ物

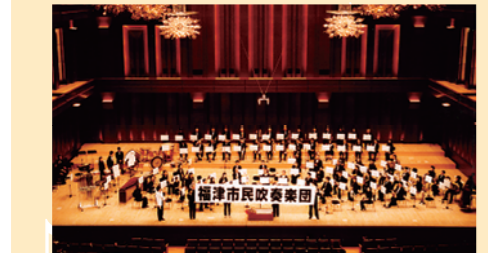
財団法人 九州交響楽団
福岡県福岡市城南区七隈1-11-50
TEL:092-822-8855
URL: <http://orchestra.musicinfo.co.jp/~kyukyoku>



WE LOVE 音楽
Vol.35

福津市民吹奏楽団

福津市を拠点に活動している県内で最も古い市民吹奏楽団の一つで、1966年に結成された宗像郡福間町(現 福津市)の福間中学校OB吹奏楽団を母体に、1974年「福間市民吹奏楽団」



として発足いたしました。合併により福間町から福津市となった2005年に「福津市民吹奏楽団」と改称し、同年には福岡シンフォニーホールにて「楽団創立30周年記念演奏会」を開催いたしました。団員は約70名。高校生から定年を迎えた社会人まで、また親子団員、県外在住団員等々、幅広い仲間が集まって練習に励んでいます。

主な活動は、定期演奏会やオータムコンサートの開催、プラスフェスティバルや吹奏楽コンクールなど吹奏楽連盟行

福津市民吹奏楽団
音楽監督: 木村次宏 / 団長: 豊村雅義
事務局: 福津市中央4丁目20-13(小田宅)
TEL: 0940-42-2841 <http://fukutsu.eeejp.com>

事への参加や、スポーツ大会開会式等の式典演奏や地域行事での演奏、施設への訪問演奏など、地域に根ざした活動も積極的に行っています。

私たちの音楽を聴いてくださる方々に感動を与えられるような演奏を目標に、日々精進していきたいと思っております。4月12日には福津市中央公民館にて第26回定期演奏会を開催しますので、お近くの方はぜひお越しください。



▲ハノイオペラハウス(2007年からスタートしたマラー全交響曲シリーズの第3番の日に)



▲坂場三男大使ご夫妻も応援に駆けつけてくださった。楽屋前で。高木和宏さんとコンサートマスターと。前列左が筆者

◀クラシック音楽普及のためのコンサート(トヨタコンサート)

「音楽で巡るアジア」では、アジア地域にスポットを当て、そこで活躍する音楽家の方が感じた各国の「クラシック音楽の今」をシリーズでお届けします。初回はベトナム交響楽団で首席指揮者を務める本名さんの連載です。

音楽で巡るアジア

ベトナム編 1

2000年10月。それまでヨーロッパ一辺倒だった僕は、名古屋フィルとアジア8カ国の演奏旅行(トヨタクラシック)に出た。シンガポール、マニラ、台北、ソウル、バンダルスリブガワン(ブルネイ王国)、バンコク、クアラルンプール、そしてハノイ。今では大の親友の、チェリストでベトナム国立交響楽団の事務局長のソゴ・ホアン・クアンがそのハノイ公演でのソリストを務めた。終演直後に彼が楽屋に来て言ってくれた。「僕たちのオーケストラを助けてほしい」と。

6カ国目ぐらいたったこのハノイの町。降りたった途端、夕方の裸電球のなんとも言えない懐かしい明かりが目飛び込んでくる。妙にノスタルジックな気分にとられる。町のいたる所でこんな懐かしい色に出くわした。また必ず来たい、と思っていたところにこんな話をいただいたので即答で決めた。

ベトナムにはオーケストラが5つある。ホーチミン市にはホーチミン市バレエシンフォニーオーケストラとホーチミン市音楽院オーケストラの2つ。ハノイにはハノイフィルハーモニック(音楽院のオーケストラ。現在は国立音楽アカデミーと称す)、ベトナム国立オペラバレエオーケストラ、そしてベトナム国立交響楽

団(VNSO)の3つ。VNSOは、ベトナム唯一のフルタイムで活動するオーケストラだ。公演は年間50種類のプログラムで、すべて2晩ずつ行われている。定期公演は年8回。トヨタコンサートとヤマハコンサートと称して特別演奏会が2回。

また、ハノイのシンボルでもあるハノイオペラハウス(市民大劇場)は1911年にフランス占領時代にパリのオペラ座(ガルニエ)の小さなレプリカとして建てられたもの。

2011年はマラーの没後100年にあたる記念年なので、その年に完結するように2年ほど前からマラー全交響曲シリーズを始めた。

2001年以降、日本人ソリストもこれまで、漆原啓子、広田智之、吉野直子、半田美和子、腰越満美、高橋薫子、村治佳織、奥村愛、高木和弘、堀米ゆず子、今井信子さんから、また指揮者は鈴木秀美さんが登場している。

本名徹次

ほんな てつじ
東京国際音楽コンクール最高位トスカニ二国際指揮者コンクール第2位、ブダベスト国際指揮者コンクール優勝。大阪シンフォニーオーケストラ常任指揮者、名古屋フィル客演常任指揮者を歴任。現在オーケストラ・ニッポニカ音楽監督、ベトナム国立交響楽団音楽監督・首席指揮者。

アクロス福岡 PICK アップ イベント

Acros Fukuoka Pick up Event

Culture



HAKATA JAPAN

博多織「HAKATA JAPAN」新作展

4/14火 → 4/19日

会場 匠ギャラリー
入場料 無料
主催 株式会社鷺海織物工場

10:00~18:00(最終日16:00まで)

博多織とデザインの可能性

1928年創業の鷺海織物がお届けするブランド「HAKATA JAPAN」は、博多織の持つ無限の創造性に挑戦し続け、「先進的なクラシズム」をコンセプトとして展開しています。今回は「博多織とデザインの可能性」をテーマに、献上紋

様をモチーフにしたプリントシリーズの生活雑貨と新作「HAKATA JAPAN」バッグをご覧ください。今まで手にしたことのないバッグや小物約300点を展示します。博多織を使ったストラップ作りも体験できます。(随時受付・有料)

Culture



平成19年度受賞作品

アクロス・文化交流展 自然豊かなふるさと「奥八女」の宝物発見!

4/15水 → 4/19日

会場 交流ギャラリー
入場料 無料
主催 奥八女観光推進協議会

10:00~18:00(最終日16:00まで)

~奥八女フォトコンテスト写真展及びふるさと観光展~

奥八女観光推進協議会は、黒木町・星野村・矢部村の3町をはじめ、関連の施設や団体によって構成されています。今回は、平成20年度に「奥八女」をテーマにした写真コンテストの応募作品、約250

点を展示するとともに、奥八女の観光や物産についての魅力をご紹介します。また、日替わりによる3町の体験コーナーや、お茶の淹れ方、しずく茶体験なども実施!物産・特産品も盛りだくさんです。

Culture



古谷龍太郎

アクロス・文化であい塾 心を潤すほのぼの川柳の楽しみ方

4/29水・祝

会場 セミナー室2
入場料 500円
定員 先着70名(要事前申込)
講師 古谷龍太郎(福岡県川柳協会理事)

14:00~15:30

おなかの底から笑いましょう!

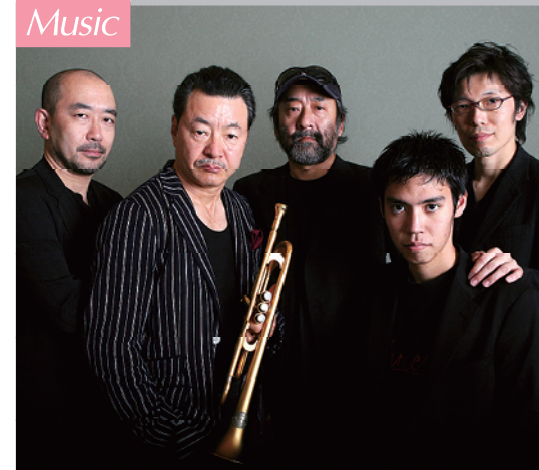
川柳は俳句とその源を同じにしていますが、俳句は「自然詠」、川柳は「人間詠」を基調としています。五・七・五のリズムは、日本人にとって馴染み深いものです。世の中の動きを、人情の機微を、自分の心を、生活の断面を思い

のままに書きとどめるのが「川柳」です。今回は、気持ちが温かくなるような作品の紹介を交えながら、川柳の歴史や作り方、味わい方をご紹介します。この機会にぜひ一度、楽しい川柳の世界を覗いてみてください。

お問い合わせ先

匠ギャラリー、メッセージホワイエ、コミュニケーションエリアでの催し物、文化交流展(交流ギャラリー)、文化であい塾、文化カレッジ... 文化観光情報ひろば 092-725-9100
各種コンサート、クラシックセミナー... アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112

Music



日野皓正クインテット2009

4/11土 16:00開演

会場 イベントホール
入場料 5,000円(全席指定)
出演 日野皓正(トランペット)
多田誠司(サクソ) 石井彰(ピアノ)
金澤英明(ベース) 和丸(ドラム)

日野皓正クインテットによる新たな創造。深遠なる音宇宙が広がる。

日野クインテットが若きドラマー和丸を迎えて以来、初の録音、そしてツアー。日本人独特の「間」の感覚を磨き上げたオリジナルティ溢れるジャズ。モチーフやタイム感を持ちつつも、アドリブに入れば、コードもリズムも自由。その自由の中でメンバー全員が会話を重ねてい

く。無駄な音は1音たりとも存在せず、圧倒的なまでの高次元での音楽的対話が繰り広げられる。いつしか聴く者の深部において魂を静かに癒すことでしょう。音楽の本質を求める求道者たちの極限のアートがここアクロスで繰り広げられます。

Music



Fukuoka Grand Classics 2009

マリア・ジョアン・ピリス ピアノリサイタル

4/17金 19:00開演

会場 福岡シンフォニーホール
入場料 S:7,000円 A:5,500円 B:4,000円(学生券2,000円)
チェロ ハヴェル・ゴムツィアコフ
曲目 ショパン:ピアノ・ソナタ 第3番 口短調
チェロとピアノのためのソナタ短調 ほか

Fukuoka Grand Classics 2009

ジャン・ワン チェロリサイタル

5/19火 19:00開演

会場 福岡シンフォニーホール
入場料 S:4,000円 A:3,000円 B:2,000円(学生券1,000円)
ピアノ 鈴木深喜
曲目 J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲 第2番 二短調
S.ラフマニノフ:ヴォカリーズ ほか

互いに影響し、共鳴しあうアーティストたち

「えー!!本当に??」、7年前ピリスは九州交響楽団のソリストとしてアクロスに登場しています。しかも指揮がジャン・クロード・カサドシュで、ショパンのピアノ協奏曲第2番を熱演し、福岡の音楽ファンを楽ませてくれました。そのピリスもしばらく来日が遠のき、時折テレビで、彼女を慕って世界中から集まってくる若者に、ピアノだけでなくさまざまな人生観まで伝える姿を見ていました。2007年、久々の来日でのリサイタルでも瞬時に観客の心をひきよせてしまいました。今回は彼女が最も得意とする作曲家のひとり、ショパンを中心にプログラミングされています。ピリスのソロはもちろんのこと、チェロのゴムツィアコフとタッグを組むショパンのチェロ・ソナタ

はこの上なく美しい演奏となるでしょう。さて、そのピリスの音楽と生き方に大きく影響を受けたのが、今まさに世界中で活動の幅を広げつつあるチェリストのジャン・ワンです。わずか10歳でアイザック・スターンからその才能を認められ、アメリカに渡って勉強を続けていた彼は、その後ピリスの持つ哲学とそれを如実に表現する音楽とに感銘を受け、ポルトガルに移り住んだほど。その彼が、バッハの無伴奏からラフマニノフのヴォカリーズまで、チェロの魅力を120%引き出す曲目を用意してくれました。音楽と真摯に向き合い、互いに影響しあうアーティストたち。その魅力の一端に触れてみませんか?

Information インフォメーション 入場無料

● アクロス福岡クラシックセミナー

[日時] 4月15日(水) 11:00~12:30
[会場] 円形ホール
[入場料] 無料(先着100名様)
[講師] 野中園亨(音楽評論家)
[テーマ] さらに高みへ
[内容] ショパン:ピアノ・ソナタ 第3番

● アクロス福岡フロアコンサート vol.247

[日時] 4月2日(木) 12:15~13:00
[会場] コミュニケーションエリア
[出演] 羽田野晃奈(クラリネット)、福田智恵(ピアノ)
[曲目] シューマン:幻想小曲集
ラフマニノフ:ヴォカリーズ
久石譲:人生のメリーゴーランド ほか

● アクロス福岡フロアコンサート vol.248

[日時] 4月16日(木) 12:15~13:00
[会場] コミュニケーションエリア
[出演] 馬見塚有美(ソプラノ)、羽田野美穂(ピアノ)
[曲目] ロッシーニ:踊り
ドヴォルザーク:歌劇「ルサルカ」より



絵 ならぎき・きよはる

市内に水彩画教室を2つ持つ。著書に画集「水彩で描くやわらかな光の風景」東京・大阪・仙台でも水彩画講座を開く。 <http://park17.wakwak.com/~pic/>
 アトリエ:福岡市中央区黒門6-41-503 連絡先:092-721-6616

ふくおか 花紀行

田川市丸山公園の千本桜

田川市丸山町

田川市後藤寺の丸山公園は昔から桜の名所として知られる。JR後藤寺駅から南へ1.3キロほど行くと、十二祖神社の大きな鳥居がある。その鳥居をくぐり石段を上がると、高台の頂上に、銅葺きの神社本殿がある。その周りが公園となっている。園内にはおよそ千本ともいわれるソメイヨシノが植えられており、歳月を経て風格のある樹形となった老木も多い。

かつて炭鉱が活況だったころ、花見の季節になると公園にはサーカスや見世物小屋や露店も出て商店街から公園までの道路はたいそう賑わいだっただろう。今でも、桜のシーズンとなれば無心に咲き誇る桜を求めて地元の花見客が訪れる。遮るものがない青空に淡紅色の幾千もの花びらを重ねて広がる豪華な桜。万葉の桜に魅せられる心情は昔も今も変わらない。

公園から3キロほど離れた田川市石炭歴史資料館の敷地内には、筑豊地区最大の炭鉱であった旧三井田川鉱業所の2本の煙突が聳えている。高さ50メートルの耐火煉瓦づくりの堂々とした建造物は田川市のシンボルだ。昨年近代化産業遺産として保存のための改修工事を行った煙突は、かの「炭坑節」にうたわれたその煙突である。

丸山公園へのアクセス

問い合わせ 田川市商業労政課 TEL 0947-44-2000 アクセス JR[田川後藤寺駅]下車、徒歩約15分

その他の桜の名所

場所	本数	アクセス	お問い合わせ先
油山市民の森(福岡市南区)	2000本	西鉄バス「油山団地口」下車、徒歩60分	油山市民の森管理事務所 TEL 092-871-6969
甘木公園(朝倉市)	4000本	甘木I.C.から車で5分/西鉄甘木線「甘木駅」・甘木鉄道「甘木駅」から徒歩20分	朝倉市観光協会 TEL 0946-24-6758 WEB http://www.amagiasakura.net/
中央公園(北九州市戸畑区)	2600本	JR「小倉駅」下車、西鉄バス北九州/バス前行き(96番)にて「北九州市立総合体育館」バス停下車、徒歩約5分	北九州市建設局緑政課 TEL 093-582-2466

文化観光情報ひろば

アクロス福岡2階の「文化観光情報ひろば」では、九州の芸術文化や観光に関する情報をチラシやパンフレットやビデオ等(常時約900種類)で提供しています。また、作品展や講座などのイベントも開催しています。文化と観光の交流拠点としてご利用ください。

- 提供情報
- 祭・イベント情報等 観光情報
 - コンサート・美術展・演劇等 文化情報
 - 文化活動・講座・募集情報 ほか

「文化観光情報ナビ」をご活用ください

福岡県を中心にコンサートやギャラリー、お芝居、講演会、お祭りなどのイベント情報をホームページで提供しています。お出かけ情報としてご利用ください。

<http://acros-info.jp/>

開館時間: 10:00~18:00
 TEL: 092-725-9100 FAX: 092-725-9102
 E-mail: jyouthou@acros.or.jp

ボランティア通訳ガイド 福岡SGGクラブ

外国人の方々に福岡の見どころをボランティアで紹介しています。

窓口対応 11:00~17:00

第106回博多織求評会・内閣総理大臣賞受賞「五色献上華籠」(右)と文部科学大臣賞受賞「筑前間道」(左)

福岡を代表する伝統的工芸品、博多織。今紹介するのは、創業以来、産地専門卸商社として博多織にこだわり続ける筑前織物の丸本繁規社長です。作り手と卸商社という2つの顔を持つ事で、生産者と需要者の間に立った産地と業界発展に努めています。丸本社長は、西陣織を扱う専門問屋で修業を積んだ経験の持ち主。そこでの経験が、今に大きく活かされていると言います。「5年程ですが、そこで数多くの西陣織を目にしました。そうして多くのもので見たことで、西陣織とは違う博多織の素晴らしさを再認識する事ができたんです。博多織の柄はシンプルですが、その分、味があり飽きのこないものです。また、何より素材の良さが、弛みの無い締め心地を生んでいます」とのこと。自身が魅せられた博多織の素晴らしさを、職人とは違った方法で多くの人に伝えたいと丸本社長は考えます。42の博多織元が新作を

匠の技

◎ 匠ギャラリー・イベントクローズアップ

博多織

Hakata ori

発表する「博多織求評会」では、「長い歴史を誇る博多織だからこそ、古典的な美しさが生きるんです」と、自身も図案づくりに参加。国宝や伝統の柄をモチーフにした博多織の出品。同求評会で最高賞の内閣総理大臣賞を4年連続受賞という実績を残しています。「博多織は魅力あるものです。その素晴らしさを上手に伝える事ができれば、ニーズは途切れる事は無いと思っています。実際、内閣総理大臣賞を受賞したものは、多くの方からご支持いただいています。それに、一時期に比べ、街で着物姿の人を見かける事

が増えてきたような気がします。歴史をつなぐ者として、博多織の良さを後世に伝える使命があり、その責任は重大ですね」と語る丸本社長。西鉄グラインドホテルのスイートルームの改装に博多織を提案するなど、「博多織イコール着物」という従来のカタチにとらわれない新たな発想で、洋装やインテリア雑貨まで幅を広げたチャレンジも行っています。

献上柄を生かしたドレス用生地を製作。2008年九州フレッシュコンテストで右ドレスが最高賞を受賞し、パリのショーにも出品された(左)

海の正倉院・沖ノ島の歴史ある装飾品を主題とした帯「金銅心棘葉形杏葉」。第105回博多織求評会・内閣総理大臣賞受賞(中)

博多献上柄にインテリア機能をプラスして生まれた「平成献上」柄のクッション(右)

魅力ある博多織を 後世に伝える使命を果たしたい。

匠ギャラリーにて、『「内閣総理大臣賞」受賞作品展』
 4月21日(火)~4月26日(日)まで開催!
 10:00~18:00(最終日16:00まで)

お問い合わせ 筑前織物株式会社 TEL:092-431-7721

匠ギャラリーでは、福岡県を代表する民芸品を常設展示。週替わりで企画展を開催しています。その他の企画展のイベント予定は18ページをご覧ください。



PROFILE
丸本 繁規

筑前織物株式会社 代表取締役社長。博多織求評会の出品作に關して、図案のモチーフ等を職人と共に考案。

イベントホール B2F

各種展示会、コンサート、ファッションショー、講演会など様々な目的に対応可能な多機能空間としてご利用いただけます。(最大900席)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
4/5(日)	13:00 } 15:30	第109回 日本外科学会定期学術集会 市民公開講座	テーマ/最小の傷で治す内視鏡外科最前線 ~未来の外科への挑戦~ 心身への負担が少ない内視鏡外科治療の現況、展望について 学ぶ。	入場無料(要整理券) 九州大学大学院医学研究院 臨床・腫瘍外科 ☎ 092-642-5438
11(土)	16:00 } 18:30	日野皓正クインテット2009	出演/日野皓正(トランペット)、多田誠司(サクソ) 石井彰(ピアノ)、金澤英明(ベース)、和丸(ドラム)	¥5,000(全席指定) 朝日新聞社事業本部西部企画事業チーム ☎ 092-411-1137
14(火)~15(水)	12:00 } 17:00	いんぐず就職フェア2010	平成22年卒業予定の新卒者、転職希望者、第二新卒者対象の 合同会社説明会。	入場無料 (株)オール ☎ 092-725-1525
17(金)	10:30 } 16:00	ファッション界就職セミナー	合同企業説明会。 インターネットにて参加企業案内&予約受付中! あの人気企業も参加!!	入場無料 (株)アパレルルーム 就職セミナー係 ☎ 03-3255-5358 ☎ 0721-64-8696
18(土)	12:00 } 17:00	障がい者のための合同企業面談会 「サーナ就職フェスタ」	九州地区での第5回開催!障がいのある方のための合同企業 面談会です。企業の人事と直接会える、絶好のチャンス!	入場無料 サーナ就職フェスタ事務局 ☎ 0120-372-150
19(日)	12:00 } 16:00	2009ワミレス・エニシSRコンGRESS	ワミレス・エニシグループによるエステティック&メイクアッ プコンテスト。	¥1,000 (株)エニシ ☎ 092-471-7822
21(火)~22(水)	12:00 } 17:00	マイナビ就職セミナー合同会社説明会	2010年春、大学・高専・短大・専門学校卒業予定者対象の合同 会社説明会。	入場無料 (株)毎日コミュニケーションズ九州支社 セミナー事務局 ☎ 092-262-6611(平日10:00~17:00)

国際会議場 4F

6カ国同時通訳ブース、120インチ透過スクリーンなどの設備が整い、国際会議はもちろん、学会、セミナーなどに幅広くご活用いただけます。



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
4/18(土)	10:00 } 18:00	阪急交通社 海外旅行説明会	現地情報や人気コースをスライドやオリジナルビデオを使い ながら旅のプロが詳しくご説明いたします。	入場無料(要事前予約) (株)阪急交通社 ☎ 092-722-0808

※Aマークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

福岡シンフォニーホール 1F

世界一流のフルオーケストラから室内楽、コンクールや発表会、また学会や講演会など幅広くご利用いただけます。(1867席)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
3/29(日)~4/1(水)	9:00~21:30 (初日10:00から 最終日21:00まで)	第18回 グレンツェンピアノコンクール 西日本大会	九州・中国地方の本選入賞者出演のピアノコンクール。 バッハ・ベートーベンのメヌエット 他10曲。	入場無料 グレンツェンピアノ研究会 ☎ 0995-22-4158
7(火)	19:00 } 21:10	トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーン	ウィーン・フィルの首席奏者を中心に30名で特別編成された 室内オーケストラによるコンサート。	S:¥5,500 A:¥4,500 B:¥3,000 福岡音楽文化協会 ☎ 092-414-8306
9(木)	11:00 } 12:00	平成21年度 九州安達学園 入学式	専門学校九州デザイナー学院/専門学校九州ビジュアルアーツ 専門学校九州スクールオブビジネス/九州観光専門学校 入学式	関係者のみ 学校法人 九州安達学園 ☎ 092-474-9234
12(日)	15:00 } 17:00	九州交響楽団 第291回定期演奏会	メジャーへのステップV ~秋山&九響が躍る「R.シュトラウスの世界」第5弾!~ 北ドイツ放送首席ホルン奏者アブ・コスターの協奏曲第1番 他	S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,500 学生:¥1,500 九響チケットサービス ☎ 092-823-0101
16(木)	19:00 } 21:00	津軽三味線 吉田兄弟 「いぶき」	1999年津軽三味線ブームを巻き起こした吉田兄弟のデビュー 10周年コンサート。10年間の選りすぐりから新曲までの吉田 兄弟の集大成!	S:¥6,500 A:¥5,500 ピクニック ☎ 092-715-0374
17(金)	19:00 } 21:00	Fukuoka Grand Classics 2009 マリア・ジョアン・ピリス ピアノリサイタル	ピアノ/マリア・ジョアン・ピリス チェロ/パヴェル・コムツィアコフ 曲目/ショパン:ピアノ・ソナタ 第3番 口短調 ショパン:チェロとピアノのためのソナタ ト短調 他	S:¥7,000 A:¥5,500 B:¥4,000(学生券:¥2,000) アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
18(土)	13:00 } 15:00	第13期 九州文化塾(第1回)	講師/浅野史郎 テーマ/真の地方分権で、地域が伸び日本が変わる ※13:00~13:30はミニコンサート	九州文化塾会員のみのみ 九州文化塾事務局 ☎ 092-711-7536
19(日)	13:00 } 16:00	NohJesu講演会 -JAPAN MISSIONの世界化-	HITOTSU学創始者、NohJesu氏が語る21世紀のField国家 JAPANの歴史的使命、3連続シリーズの最終講演!	¥1,500(当日:¥2,000) JAPAN MISSION PROJECT実行委員会 ☎ 092-474-7200
25(土)	18:00 } 19:30	九州市民大学 第23期講座 4月度講演会	講師/高樹のぶ子氏(作家・九州大学特任教授) テーマ/アジアはこんなにも面白い	¥3,000(当日券) 九州市民大学事務局 ☎ 092-714-0066
28(火)	19:00 } 21:00	ウィーン少年合唱団	同合唱団は1498年に創立し世界中で「天使の声」として愛 されています。4つのグループのうち今回はモーツァルト組が 来日。	S:¥6,500 A:¥5,000 学生:¥4,000 福岡音楽文化協会 ☎ 092-414-8306
29(水・祝)	14:00 } 16:00	泰星中学高等学校吹奏楽部 第22回定期演奏会	男子中学生・高校生による吹奏楽エンターテイメント! 多彩なパフォーマンスと躍動感溢れるステージをお楽しみ ください!!	¥500 泰星学園 ☎ 092-712-7181
30(木)	16:00 } 18:00	秋川雅史 リサイタル09	バイオリン、ギター、ベースにゲストソプラノを迎えた、福岡 初のリサイタル形式のステージにご期待ください。千の風も ご期待ください。	¥6,300(全席指定) キョードー西日本 ☎ 092-714-0159

※Aマークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

セミナー室1 2F

地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(36席)



開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料/お問い合わせ
4/5(日)・12(日) 19(日)・26(日)	10:00 } 12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む無教会主義のキリスト教集会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。77年の歴史ある集会。どなたでもどうぞ。	入場無料 福岡聖書研究会(秀村) ☎092-845-3634
8(水)	10:00 } 12:00	しゅんこう和紙ちぎり絵教室	アクロス開館以来毎月一回開催しており、NHKの「趣味悠々」で紹介され絵心のない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室です。生涯学習の仲間に入りませんか。講師養成コースもあります。	筑紙会 しゅんこう名譽講師 柳田まさ子 ☎092-511-1695
8(水)	13:30 } 15:30	茶花教室	季節の野の花で茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 ☎0952-23-3413

セミナー室2 2F

地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(70席)



開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料/お問い合わせ
4/11(土)	14:00 } 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ/邪馬台国の謎〜「水行十日陸行一月」を解明する〜 講師/生野真好(邪馬台国研究所所長)	受講料: ¥500(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100
14(火)	14:00 } 15:00	食育の実践セミナー	健康づくりと食育推進活動について 講師/城田知子 (社)福岡県栄養士会 会長・中村学園大学 客員教授)	入場無料(定員60名) (社)福岡県栄養士会 ☎092-631-1160
29(水・祝)	14:00 } 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ/心を潤すほのほの川柳の楽しみ方 講師/古谷龍太郎(福岡県川柳協会理事)	受講料: ¥500(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100

※Aマークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

円形ホール 1F

気軽に利用できる多目的スペースとして、コンサート、演劇、展示会、講演会などのイベントに幅広くご利用いただけます。(標準100席)



開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料/お問い合わせ
4/3(金)	未定	ふたりのイタリア人若手アーティストによるピアノと映像	イベントの詳細内容につきましては、イタリア会館福岡ホームページをご覧ください。右記へ直接お問い合わせください。 ホームページURL http://www.italiakakan.com	イタリア会館・福岡 ☎092-761-8570
4(土)	14:00 } 16:30	合唱団めう 第1回定期演奏会	東京芸大卒 寝みちこ指揮による、フォーレの宗教曲や三善晃の「月夜三唱」などを歌います。ピアノ演奏や声楽もいたします。	入場無料 安部桂子 ☎092-593-3777
11(土)	15:30 } 17:30	TAKAKO シャンソンライブ 2009	ありふれた言葉にこそ人生が。もう一度「恋」がしたくなる? TAKAKO シャンソンライブ。	¥3,000 office T ☎090-9795-6462
15(水)	11:00 } 12:30	アクロス福岡クラシックセミナー	講師/野中園亨(音楽評論家) テーマ/さらに高みへ 内容/シヨパン:ピアノ・ソナタ 第3番	入場無料(先着100名様) アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
22(水)	13:30 } 15:30	FFCパイロゲン説明会	一人の健康から地球の未来までをスローガンにFFCテクノロジを活用した素晴らしい商品についての説明会。	入場無料 九州FFC普及会 窓口 濱岡幸雅 ☎092-737-7346
25(土)	14:00 } 16:30	「歌の花束」シャントウ・アムール発表会	ヴォーカル教室の発表会。表現できる喜びを胸に、今年の1曲に心を込めて歌います。 曲目/人生は美しい、過ぎゆく静、街、群衆、インシャラー 他	入場無料 壺川 ☎092-523-7792
29(水・祝)	9:30 } 16:00	永芳久子ピアノセミナー2009	2000年4月に開講して以来大好評のピアニストによる楽しい個人レッスン。今月より第10期がスタートします。随時入講可能。	聴講無料 (株)オフィス・サムライカ ☎092-752-2880

コミュニケーションエリア 1F

大型画面による映像を楽しみながら、人々が憩い語らう安らぎのフロアです。無料コンサートも開催されています。



開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料/お問い合わせ
4/1(水)~30(木)	10:00 } 18:00 (最終日16:00まで)	九州デザイナー学院・九州ビジュアルアーツ九州スクールオブビジネス・九州観光専門学校 合同展	4月9日(木)に福岡シンフォニーホールで行う入学式に合わせ、4校初めての試みで合同作品展を開催します。花をテーマにした写真、イラスト、商業デザインのポスターなど学生達の作品を約30点展示します。	入場無料 アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100
2(木)	12:15 } 13:00	アクロス福岡フロアコンサート vol.247	出演/羽田野晃奈(クラリネット)、福田智恵(ピアノ) 曲目/シューマン:幻想小曲集 ラフマニノフ:ヴォカリーズ 久石譲:人生のメリーゴーランド 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
16(木)	12:15 } 13:00	アクロス福岡フロアコンサート vol.248	出演/馬見塚有美(ソプラノ)、羽田野美穂(ピアノ) 曲目/ロッシニ:踊り ドヴォルザーク:歌劇「ルサルカ」より	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112

※Aマークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。



秋元順子

コンサートツアー2009

福岡公演

愛のままで...

マチュア世代に贈る、今、最も気になる女、秋元順子。

2009年 6月15日(月)

17:30開場 18:30開演

福岡シンフォニーホール

福岡市中央区天神1-1-1

全席指定 ¥6,500 (税込み)

2月22日(日) 一般発売開始

■チケットぴあ(Pコード316-861) TEL0570-02-9999
※お近くのチケットぴあSPOT・ファミリーマート・サークルK・サンクス各店でも直接お求めいただけます。

■ローソンチケット(Lコード89239) TEL0570-084-008
※お近くのローソン各店でも直接お求めいただけます。

お問い合わせ
RKB毎日放送 事業部 TEL.092-852-6606 (平日10:00~17:00)

主催/RKB毎日放送・西日本リビング新聞社
後援/キングレコード(株)・(株)ユーズミュージック・秋元順子カラオケ・リリー倶楽部
企画制作/ザ・カンパニー 制作/APC BRAIN 運営企画/西新広福岡

※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

交流ギャラリー 2F

機能的な設備を備えた、地域文化活動支援のための施設で、学習・創作活動の発表や展示会などにご利用いただけます。(371㎡)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料／お問い合わせ
4/10(金)~12(日)	10:00~19:00 (初日13:00から、 最終日18:00まで)	第38回 春光展(自詠歌書展)	橘書道会会員の自詠歌書展です。自分の歌を自分の字でをモチーフに年に一回発表しております。ご覧ください。	入場無料 春光書道会 ☎ 092-551-3397
15(水)~19(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	アクロス・文化交流展 自然豊かなふるさと「奥八女」の宝物発見!	奥八女の景観・生活・文化・イベントなどを写真で紹介するとともに、物産・特産品の展示や体験も行います。	入場無料 アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100

匠ギャラリー 2F 入場無料

お問い合わせ先 アクロス福岡文化観光情報ひろば
☎ 092-725-9100



福岡県を代表する伝統工芸品を展示し、また企画展や制作実演などを通じて福岡の匠の技にふれることができます。

開催日	開催時間	催し物	内容
3/30(月)~4/5(日)	10:00~18:00 (初日12:00から、 最終日16:00まで)	木と陶のある生活空間	主催/萬野栄一、竹中正基、鈴木博 陶芸・彫刻・木工家具の3人展です。生活の空間に木と陶のあるくつろぎをそれぞれの個性で表現しました。約70点を展示・販売します。
6(月)~12(日)	10:00~18:00 (初日12:00から、 最終日16:00まで)	秋月好い陶祭 in アクロス福岡 「お米をたべよう」器展	産地に属さず活動している作家同士の合同展です。食にこだわった器の陶磁器約300点を展示・販売します。絵付けや手ひねりの体験もできます。
14(火)~19(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	博多織「HAKATA JAPAN」新作展	主催/株式会社鶴海織物工場 伝統の博多織をバッグや小物で表現しています。昨年パリでも好評を得た博多織の新しい作品約300点の発表です。
21(火)~26(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	「内閣総理大臣賞」受賞作品展	主催/筑前織物株式会社 博多織求評会4年連続「内閣総理大臣賞」受賞作品を中心に袋帯、佐賀錦、八寸名古屋帯、博多織きもの、博多織小物を展示・販売します。同時に博多織ウエディングドレスも展示します。
27(月)~5/3(日・祝)	10:00~18:00 (初日12:00から、 最終日16:00まで)	博多織 帯と小物展	主催/博多輸出織物株式会社 創業104年の歴史をもつ博多織の織元です。博多織のすばらしさを知っていただける新作小物など約200点を展示・販売します。機織りの実演も行います。

ホワイト 2F 入場無料

お問い合わせ先 アクロス福岡文化観光情報ひろば
☎ 092-725-9100



絵画、写真、書、版画、工芸などの作品展を開催しているギャラリーコーナーです。

開催日	開催時間	催し物	内容
3/30(月)~4/5(日)	10:00 18:00 (最終日16:00まで)	第7回 金曜会写真展	写真好きな仲間が月1回の例会と撮影会を行い、イベント・風景(海外・日本)・伝統行事・まつり・滝・森など撮影してきました。その中から約21点を展示します。
6(月)~12(日)		「樹の風」写真展	写真を通じての友人、3人で「樹の風」という写真グループを結成しました。「長崎の教会群」、「モロッコ紀行」、「私の風景」など約30点を展示します。
13(月)~19(日)		平川壽 バステル画展	本格的に絵画をはじめて4年目です。季節の花々や風景画などを通じて、皆様へ癒やしを提供できれば幸いです。約15点展示します。
20(月)~26(日)		ネパール景象	ネパールの旅先で感動を受けた雪峰ヒマラヤの山々やカトマンズ、パタンの街並みなど、そこで生活する人々を撮った写真を約30点展示します。
27(月)~5/3(日・祝)		山北直利詩画展	46歳のとき、右腕を失うという予期せぬ現実に出会いましたが「生きろ」という想いを絵や詩に託し、自身と対話しながら描きました。花や動物など約60点の展示です。

※Aマークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

白洲次郎と 正子の世界展

~「風の男」と「草駝天夫人」の物語~

2009年3月7日[土] - 5月10日[日]

福岡アジア美術館 (福岡市博多区下川端3-1 博多マリパイン7F)

■お問い合わせ / RKB毎日放送 メディア事業局 TEL.092-852-6606




いよいよ開催!

日本初公開

白洲次郎がマッカーサーに贈った椅子

【主催】RKB毎日放送、西日本新聞社
【後援】福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会
【特別協力】旧白洲邸・武相荘
【企画制作】東映株式会社

アクロス15周年特別企画 「筑紫讃歌&筑後川」合唱メンバー大募集！

～福岡シンフォニーホールのステージで歌ってみませんか～

今月号でご紹介したアクロス開館15周年特別企画。その注目の一公演、10月12日(月・祝)に行われる「筑紫讃歌&筑後川」の合唱メンバーを募集いたします。九州を愛した偉大な作曲家 團伊玖磨氏が作曲した合唱組曲「筑紫讃歌」を九州交響楽団の演奏で佐藤しのぶさん、青戸知さんとともに歌えるまたとないチャンス！同じく團伊玖磨氏作曲の「筑後川」を歌ってくださるメンバーも同時募集中。熱意ある皆さん、奮ってご応募ください！

募集人員

「筑紫讃歌」男声30名、女声30名
(各パート15名程度)
「筑後川」男声20名、女声20名
(各パート15名程度)

※どちらか1曲の参加となります。両曲の応募はできませんのであらかじめご了承ください。

応募資格

- 合唱経験のある、満18歳から満65歳までの方
- 合唱練習に参加できる方
- 下記日程オーディションに参加できる方

オーディション

- 1.「筑紫讃歌」平成21年5月10日(日)
- 2.「筑後川」平成21年5月31日(日)

応募方法

オーディション参加申込書に必要事項を明記の上、(財)アクロス福岡まで直接お持ちいただくか、ご郵送ください。
※申込書はアクロス福岡ホームページからもダウンロードできます。

応募締切

平成21年4月30日(木)必着

お問い合わせ先

財団法人アクロス福岡 企画グループ
Tel:092-725-9317
詳しくはアクロス福岡ホームページをご覧ください。

URL : <http://www.acros.or.jp>

Customer's Voice

お客様アンケートより

2/6 ベルリン放送交響楽団 より

ラファウ・ブレハッチとても素晴らしかった。生で聴けて本当によかったです。まさか福岡へ来てくださるとは思いませんでした。うれしい限りです。(福岡市・女性・60代)

旧独のオーケストラの特徴でしょうか、い

ぶし銀のような音色とアンサンブルに感動しました。このような演奏で聴くと、ベートーヴェンやシューベルトの作品がいかに偉大で素晴らしいものであるかが実感できます。このような音が今後とも聴けることをひたすら望みます。(福岡市・男性・50代)



© 権原一久

(財)アクロス福岡 情報誌「ACROS」4月号

編集発行／(財)アクロス福岡 文化広報グループ
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号
TEL:092-725-9115 URL <http://www.acros.or.jp>
発行日／2009年3月1日 発行部数／30,000部
印刷／(株)センリンプリンテックス

©(財)アクロス福岡

本誌掲載記事・写真等の無断転載及び複製をご遠慮下さい。
※主催者の希望または、作成日の関係等によりここに掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。(2009年2月20日現在の情報です。)
※情報誌「ACROS」並びに財団法人アクロス福岡に対する皆さまのご意見・ご要望をお寄せください。